



全国の高専校長、教職員、保護者の皆様へ
映画「0（ゼロ）からの風」DVDの高校向け無償配布について

初めまして、私は、特定非営利活動法人「いのちのミュージアム」の代表鈴木共子と申します。私たちの活動は、2001年より交通事故、犯罪、いじめ等で理不尽に命を奪われた犠牲者の等身大パネルと遺品の靴を展示して、悲惨な事件事故が他人事でないこと、命はかけがえの無いものであること伝える展覧会「生命（いのち）のメッセージ展」を、全国各地を巡回しながら開催して参りました。

小学校、中学校、高校、大学等、教育現場や刑務所、少年院等の矯正施設でも開催実績もあり、「命の教育」として成果を見せています。

2010年9月25日に、東京都日野市の廃校になった小学校の一角を借り受けて、活動の根拠地である「いのちのミュージアム」を開設しました。

そこでは「生命のメッセージ展」の常設展示と、「いのち」をキーワードにした文化、芸術の普及と教育に関する事業を行い、「いのち」の大切さをアート表現を通して伝えると共に、青少年の健全な育成と安心、安全な社会づくりに寄与することを目的として、活動を開始しています。

その中で、私や生命のメッセージ展の活動をモデルとして制作された映画「0（ゼロ）からの風」が、2007年春に公開されました。飲酒運転の起こす悲劇、母親の我が子に対する思い、家族の愛等々を伝えるもので、全国で自主上映という形で上映されています。これも大きな反響を得ており、映像の持つ訴求力の強さを感じるところです。

そこで「いのちのミュージアム」の開設記念事業として、車社会の入り口に立つ高校生を対象に、映画「0（ゼロ）からの風」の鑑賞機会を提供するために、日本財団「夢の貯金箱」の協力をうけて制作したDVDを全国の高専に無償配布することとしました。

以下、本事業の概要をご高覧いただきましてご応募いただけますようご案内申し上げます。

平成23年3月吉日

東京都日野市百草999 百草台コミュニティセンター3階

特定非営利活動法人 いのちのミュージアム

代表理事 鈴木 共子

高校用

2010.12.01



- 記 -

- 名 称： 映画「0（ゼロ）からの風」DVD の高校向け無償配布事業
（内閣府後援）
- 目 的： 車社会の入り口に立つ高校生を対象に、いのちの大切さを伝える教育と交通安全、被害者支援の啓蒙啓発に資するため、映画「0（ゼロ）からの風」の鑑賞機会を提供すること。
- 配布物： 日本語字幕付き、副音声ガイド付き DVD。 1校につき1枚。
- 申込方法： 各都道府県の損害保険代理業協会（以下、代協）の事務局、又は代協会員代理店に申込書を提出していただきます。
- 配布方法： 上記申込に従い、DVDを一括して日本代協にお届けし、各学校には、代協または加盟代理店より届けられます。
- 利用範囲：
- （1） 学校内の施設において鑑賞に供されることとし、在校生徒、卒業生、保護者、教職員に限定して鑑賞いただけます。
 - （2） 上記の鑑賞者以外の者を対象に上映会等を開催する場合は、事前にいのちのミュージアムの事務局に開催の旨をお申し出いただき、承認を得ることとします。上映に際し、規定の鑑賞料金のご負担いただくか、いのちのミュージアムの活動へのご協力として、賛助会員になっていただくか、会場に募金箱の設置をお願い致します。
 - （3） 個人法人を問わず、第三者への転貸を禁止します。

以上

映画「0（ゼロ）からの風」について、

この映画は、一人息子の命を悪質な飲酒運転者によって奪われた喪失感、絶望感、怒りの中から、刑法改正における危険運転致死傷罪の新設につながる活動や、生命のメッセージ展の開催までのエピソードなどを交え、亡き息子の人生を代わりにそして共に生きることへ挑戦する母親の姿を描いています。

その母親とは、「生命のメッセージ展」の代表で且つ特定非営利活動法人いのちのミュージアムの代表理事を務める鈴木共子です。本人の体験をもとにしたこの映画の製作にあたっては、上映収益を生命のメッセージ展の活動に寄付するとの趣旨にご賛同くださった220社を越える団体と600名を越える個人の方々の浄財が提供されました。

此のたび、制作会社（株ウィル・ドゥ）より権利使用の許諾を受け、映画の製作上映実行委員会が行ってきた上映形態を継承して、「いのちのミュージアム」の事業として上映を行うことが可能となりました。

引き続き、飲酒運転撲滅や交通安全、犯罪被害者支援や人権、矯正教育等の目的での上映会開催や、DVDの貸出しのご用命をお待ちしております。

又、被害者遺族の講演や小規模の生命のメッセージ展の開催と組み合わせた、「いのちの授業」「いのちの道德講座」「交通安全講座」などを、学校、企業、矯正更生施設向けに提供させていただいています。

映画のラストシーンで登場する「生命のミュージアム」への引越の場面は、日野市の廃校を利用して開設に至った「いのちのミュージアム」へとつながり、映画の中の「夢」から「現実」の今を歩み始めております。

DVDの高校向け無償配布事業（内閣府後援）について、

聴覚障害者むけに日本語字幕の選択と、視覚障害者むけに副音声ガイドの選択が可能なDVDの制作完成を記念して、DVDを希望する高等学校に無償配布することとしました。

この配布事業は、日本財団の夢の貯金箱と賛助会員の支援によって運営されています。賛助会費一口（3000円）につき一つの高校にDVD1枚を無償提供することができます。賛同者の方に賛助会員になっていただくことで、DVDの高校向け無償配布事業が賄われているのです。



DVD 申込書 (提出用)

ここに、下記代協リストより、該当する都道府県損害保険代理業協会の住所をご記入の上、ご提出ください。

映画「0（ゼロ）からの風」の DVD の貸出を申込みます。
許諾された利用範囲に従い鑑賞することを確認いたしました。

記 入 日	平成	年	月	日	
学 校 名					
担 当 者 名		フリガナ			
住 所	〒				
メールアドレス		電話番号			

